

◆一般会計歳入歳出決算額◆

区分	平成16年度		前年度増減	区分	平成16年度		前年度増減
	決算額	構成比			決算額	構成比	
町税	2億4,962万7千円	6.3%	2,305万9千円	人件費	8億5,231万0千円	21.5%	4,418万5千円
地方譲与税等交付金	1億6,259万9千円	4.1%	1,129万4千円	物件費	6億5,308万9千円	16.5%	2,647万5千円
地方交付税	21億5,853万0千円	54.4%	2億159万9千円	扶助費	9,267万0千円	2.3%	982万7千円
分担金及び負担金	1,932万0千円	0.5%	2,226万7千円	補助費等	3億8,423万2千円	9.7%	3,764万6千円
使用料及び手数料	1億1,643万2千円	2.9%	30万1千円	維持補修費	6,510万9千円	1.7%	680万8千円
国・道支出金	4億2,092万3千円	10.6%	3億5,872万2千円	普通建設事業費	7億6,468万1千円	19.3%	9億1,364万9千円
財産収入	2,729万2千円	0.7%	183万3千円	公債費	8億6,204万2千円	21.8%	1,480万7千円
寄附金	97万0千円	0.0%	403万0千円	積立金	3万5千円	0.0%	451万0千円
繰入金	1億4,750万0千円	3.7%	9,560万3千円	繰出金	2億8,394万6千円	7.2%	7,595万4千円
繰越金	644万5千円	0.2%	1,028万0千円	貸付金	110万0千円	0.0%	50万0千円
諸収入	7,760万6千円	2.0%	1,417万7千円				
町債	5億7,780万0千円	14.6%	4億2,210万0千円	歳出合計	39億5,921万4千円	100.0%	11億1,370万7千円
歳入合計	39億6,504万4千円	100.0%	11億1,432万3千円				

平成16年度 まちづくりと決算状況

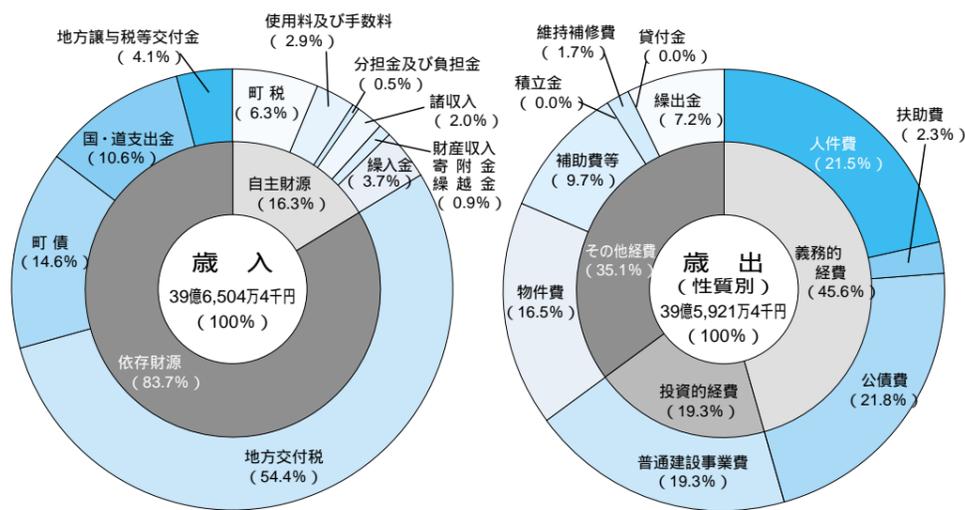
一般会計支出総額 **39億5,921万4千円**
7 特別会計支出総額 **15億3,826万9千円**

まちの財政は、一般会計のほか7つの特別会計を設けて運営しています。このほど平成16年度の各会計の決算がまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

すべての会計決算は、監査委員の意見を付して昨年9月21日開会の第3回町議会定例会に提出し、決算審査特別委員会に付託されたあと、12月20日開会の第4回町議会定例会において認定されました。

決算は、まちづくりを進めていくうえで予算がどのように使われたのかが明らかになったものです。その内容を詳しく見てみましょう。

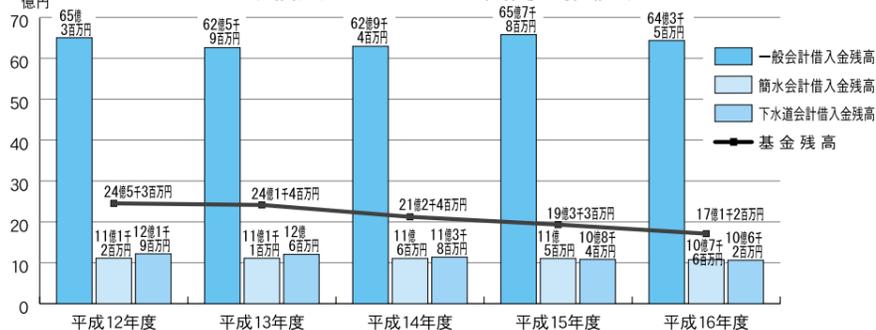
◆歳入歳出構成図◆



◆特別会計の決算状況◆

特別会計名	収入総額	支出総額
国民健康保険事業特別会計	3億8,895万2千円	3億6,575万8千円
老人保健特別会計	4億24万6千円	3億9,793万7千円
介護保険特別会計	1億8,678万4千円	1億7,966万1千円
介護サービス事業特別会計	2億5,604万8千円	2億4,887万1千円
簡易水道事業特別会計	1億6,237万6千円	1億5,967万9千円
公共下水道事業特別会計	1億8,872万2千円	1億8,618万5千円
分収造林事業特別会計	17万8千円	17万8千円

◆借入金および基金残高の推移◆



- 人件費**
職員給与や議員・各種委員会委員報酬などの経費
- 物件費**
施設管理や物品購入、旅費などの経費
- 扶助費**
老人医療助成、児童手当などの経費
- 補助費等**
消防組合、串内草地組合などへの負担金および各種団体への補助金経費
- 維持補修費**
道路の維持および除雪経費、公共施設の補修経費
- 普通建設事業費**
公営住宅、町道整備などの公共事業経費
- 公債費**
借入金の返済金
- 積立金**
各種基金への積立金
- 繰出金**
簡易水道、下水道会計など特別会計への繰出金
- 貸付金**
水洗化改造資金貸付金

- 義務的経費**
人件費などその支出が義務付けられている経費
- 投資的経費**
道路、住宅の公共事業などの経費
- その他経費**
義務的経費、投資的経費以外の経費

町民1人あたりの収入額
133万1千円

平成16年度の一般会計の決算額は、収入総額39億6,504万4千円で前年度に比べて11億1,432万3千円(21.9%)減少しました。これは、生産振興総合対策事業(馬鈴薯選別施設建設)や一般廃棄物最終処分場整備事業などの大型事業が終了したことにより、国・道支出金(補助金)が3億5,872万2千円減少したことや、これらの事業に伴う町債(借入金)が4億2,210万円減少したことが主な要因です。

また、収入総額の約5割を占める地方交付税も2億1,599万9千円減少しており、まちの財政を一層厳しくしています。

町税など自主財源の割合は2割未満となっており、まちの財政運営は、国に大きく依存しています。

町民1人あたりの借入金残高
287万8千円

平成16年度末の借入金の残高は、一般会計で64億3,525万1千円、特別会計で21億3,805万5千円、総額は85億7,330万6千円となっており、前年度より1億9,367万2千円減少しています。

また、財政状況のゆとりの目安となる経常収支比率は83.8%となっており、前年度に比べて0.3%改善したものの、財政は依然として硬直化していると言えます。なお、各収入額と支出額は別図のとおりです。

◆町税の内訳◆

項目	収入額	構成比
町民税	8,701万1千円	34.9%
固定資産税	1億3,841万9千円	55.4%
軽自動車税	337万5千円	1.3%
町たばこ税	2,019万2千円	8.1%
鉦産税	63万0千円	0.3%
計	2億4,962万7千円	100.0%

町民1人あたりの基金残高
57万5千円

平成16年度末の基金の積立金の残高は、1億1,655万8千円となっており、前年度より2億2,084万9千円減少しています。

町民1人あたりが納めた町税
8万4千円

町民皆さんに納めていただいた町税の総額は、2億4,962万7千円で収入総額の6.3%の割合となっています。

なお、町税の内訳は左図のとおりです。